

自転車の安全な利用を Safe Cycling

- 1 自転車は原則車道を**
歩道と車道の区別があるところは車道通行が原則です。
- 2 車道は左側を通行**
自転車は、車道の左端に寄って通行しなければなりません。
- 3 安全ルールを守る**
飲酒運転、二人乗り、横並び運転を禁止し、夜間はライトを点灯しましょう。信号を守り、一時停止や安全確認を心がけましょう。
- 4 歩道は歩行者優先**
歩道を通行するときは、すぐに停止できる速度で走り、歩行者の通行を妨げる場合は一時停止してください。
- 5 子どもはヘルメットを着用**
幼児、児童を自転車に乗せるときは、乗車用ヘルメットを着用しましょう。

▶自転車に乗りながらのスマートフォン操作は危険です。
▶時間と心に余裕をもって交通事故防止に努めましょう。

消費者被害の防止

毎年5月は

消費者月間

090
儲かる
投資

利殖勧誘

電話やパンフレットの郵送により、未公開株、社債、ファンドへの投資、通貨の取引などをもちかけて、金銭をだまし取るうとするもの

悪質商法

催眠商法、点検商法、靈感商法、マルチ商法などで契約書面を交付しない場合や事実ではないことを告げて法令違反となるもの

ヤミ金融

「090金融」など無登録業者による貸付や法定金利（年利20%）を超える不当な金利による貸付を行うもの

悪質業者とのトラブルや詐欺などの被害に遭わないよう注意しましょう。

3月 スポーツでの功績と栄光を称えて

26日 菟野町スポーツ功労・奨励表彰



受賞者に贈られた記念メダル

スポーツ振興に多大な功績をあげられた方、全国規模以上のスポーツ大会で優秀な成績を収めた選手や団体を表彰する令和元年度菟野町スポーツ功労・奨励表彰が行われました。表彰式は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から中止されましたが、受賞者には下記の代表的な大会での結果を踏まえて表彰状と記念メダルが贈られました。

奨励表彰 [敬称略]

- 毛利悠斗 第41回全国選抜高校テニス大会 男子団体の部3位
- 永井健太
- 北澤優奈 2019第35回全日本硬式空手道選手権大会 女子小学5年生の部 3位
- 伊藤 陸 第35回U20日本陸上競技選手権大会 走幅跳 優勝
- 小川友幸 MFJ全日本トライアル選手権国際A級スーパークラス 2019シリーズチャンピオン(2013~2019シリーズ7年連続9回目)
- 中村太信 令和元年度第36回全国少年少女レスリング選手権大会 小学生の部 3年生36kg級 3位
- 鈴木啓太郎 日本スポーツマスターズ2019ぎふ清流大会 伊藤 優 サッカー競技 優勝
- 南部忠司 第2回全日本シニア軟式野球大会 2位
- 濱口美美 第24回全日本レディースソフトボール大会 3位
- 畑 翔太郎 国際大会第10回アジアエージグループ選手権 17歳以下 水球競技 男子チーム 優勝 山田凪航 日本代表として出場
- 鈴木悠太 第5回全日本ユース(U17)水球競技選手権大会 谷 建吾 17歳以下の部 男子 2位
- 佐藤歩陸 山田船隼 城 公輝 門脇唯聖 浅野耕一郎 第12回全日本ユース(U15)水球競技選手権大会 15歳以下の部 男子 3位
- 伊藤聖哉 高松宮記念杯男子第62回令和元年度全日本学生ハンドボール選手権大会 優勝

4月 障がいがある方のための身近な相談員

1日 障がい者相談員を紹介

身体障がい者相談員 宿野 小澤敏明さん	身体障がい者相談員 榎 河内とみ子さん
身体障がい者相談員 福村 森田桂子さん	知的障がい者相談員 吉沢 福井良子さん

障がい者相談員は、障がいがある方やその家族からの相談に応じ、必要な支援を行うとともに、地域活動の推進、障がい者団体等との連携を図り障がいがある方の福祉増進のための業務を行っています。町では、身体障がい者相談員3名と知的障がい者相談員1名を委嘱しています。任期は令和2年4月1日から令和4年3月31日までです。障がいに悩み等がある方は、お気軽にご相談ください。

4月 秋の収穫を期待して

21-22日 マコモの田植えを実施



水を張った水田に入りマコモを植える参加者たち

わかば作業所によるマコモの植え付け体験が音羽の水田で行われました。新型コロナウイルス感染症対策のため、規模を縮小しての実施となりましたが、10人あまりの参加者は植える間隔が均等になるよう注意しながらマコモの苗を植えていました。

町長のひとり語り

The Story of our Mayor



1月末以来、感染症の流行が続いています。行政は、特に皆さんの「いのち」と「くらし」を守るため、必要な施策を迅速かつ適切に講じるよう努めているところであります。住みよい町を作るには、行政のみならず、地域のつながり、そして皆さん自身の備え……つまり、自助、共助、公助の全てが必要であり、感染症から「いのち」を守るには、とにかく皆さん一人一人の自助努力がなくてはならないところです。

Theme 14 「いのち」と「くらし」を守るため

院、食料品の買い物などは、できるだけ少人数で、かつ短時間で済ませよう心がけてください。また、ウイルスは人を介してドアノブや手すりなどさまざまな場所に付着するため、外出の後は必ず手を洗い、可能なならば衣服も全て洗濯することがベストです。消毒をせずとも、石けんでの手洗いなら2回、気になる場合は3回行うという方法もあります。

そして、「くらし」を守る方法ですが、行政には新しく制度を作らなくても、生活に困窮した場合に救いの手を差し伸べる最低限の制度が準備されています。当町としては、そのような制度を利用するための手助けと広報、この2つを直ちにできることとして取り組んでまいります。